

第 112 期

報 告 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)



**WORLDWIDE  
AUTOMOTIVE LIGHTING**

安全を光に託して



株式会社 小系製作所

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第112期の営業概況等をご報告申し上げます。

当期における自動車産業は、国内では、期前半が震災、円高等により内需・外需ともに減少したものの、期後半は需要拡大に伴う挽回生産により大幅に増加、生産台数は前年に比べ増加いたしました。海外では、タイが減産となるなか、北米、中東欧、及びインド等新興国での堅調な生産拡大により、世界の自動車生産台数は前年に比べ増加いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な自動車照明器の売上拡大に向け、海外生産能力の増強、製品開発力の強化、及び積極的な受注活動を展開して参りました。

昨年4月にインドネシア・コイトが稼動し、二輪車・四輪車用ランプの生産を開始いたしました。加えて、本年1月には米国ノース・アメリカン・ライティングのアラバマ第2工場、及び金型工場(インディアナ州)がそれぞれ稼動いたしました。更に4月にはタイ・コイト・カンパニーのパチンプリ工場(第4工場)、及び技術センターが稼動いたしました。

当期における連結売上高は、期前半に自動車生産が震災等の影響により大幅に減少したものの、期後半にかけ大幅に増加したことに伴い、主力の自動車照明関連事業が増収に転じたことから、前期比横這いの4,309億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

### 〔日本〕

期前半においては、震災、及び円高等により自動車生産が減少、期後半は自動車の挽回生産がなされたことにより売上高は前期比横這いの2,547億円となりました。

### 〔北米〕

震災等の影響に伴う日本車の生産減少に加え、円高による為替換算の影響もあり、売上高は前期比10.4%減の406億円となりました。

### 〔中国〕

日本車の生産が伸び悩むなか、現地自動車メーカー向けの受注活動強化や拡販に努めた結果、売上高は前期比4.7%増の875億円となりました。

### 〔アジア〕

震災やタイ洪水の影響が懸念されたものの、タイでの受注増加、及びインドネシアでの生産が順調に推移し、売上高は前期比5.4%増の330億円となりました。

### 〔欧州〕

欧州経済が低迷するなか、現地自動車メーカー向けを主体に自動車照明器の拡販活動を展開いたしました結果、売上高は前期比19.8%増の149億円となりました。

## 利益

グループ各社とともに品質改善、原価低減諸施策を強力に推進するなど業績改善活動に努めましたものの、期前半の国内外における日本車減産に伴う固定費負担増等により収益が悪化したことから、営業利益は前期比15.2%減の317億円となりました。経常利益は航空事業安全対策費が減少いたしましたが営業利益の減益により前期比8.2%減の314億円、当期純利益は、特別損失の減少により前期比33.8%増の133億円となりました。



当期における1株当たり株主配当金につきましては、第2四半期末を9円といたしました。期末配当金につきましては、当期業績、及び継続的な配当を考慮し、前期末に比べ1円増配の10円にて実施させて頂きました。これにより、中間配当金を含めました当期の年間配当金は、前期と同額の19円となりました。

今後とも株主皆さまのご期待にお応えすべく、収益改善・向上に努めて参りたく存じます。

## 今後の見通し

経済情勢は、国内では、震災復興が進むなか、円高や株安の継続、電力供給問題や雇用情勢不安等から実体経済は極めて脆弱であります。加えて米国景気の回復遅れ、欧州諸国の信用不安、中東情勢の悪化等もあり、経営環境は依然として厳しく不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、受注活動の強化、生産性向上、相互供給・相互補完に加え、環境変化に即応できる事業体制の構築、及び原価低減諸施策の強力な展開を図り、今後とも業績改善に取り組んで参る所存であります。

2013年(平成25年)3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、国内のエコカー補助金や、環境対応車の世界的な需要増などから自動車生産台数の増加が期待され、前期比増収の予想であります。

利益につきましては、海外新工場稼動に伴う固定費負担増などが見込まれるものの、売上増、生産性向上などにより、各利益ともに前期比増益の見通しであります。

株主の皆様におかれましては、何卒変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2012年(平成24年)6月

取締役社長

大嶽昌宏

## 連結財務ハイライト

(単位:百万円)

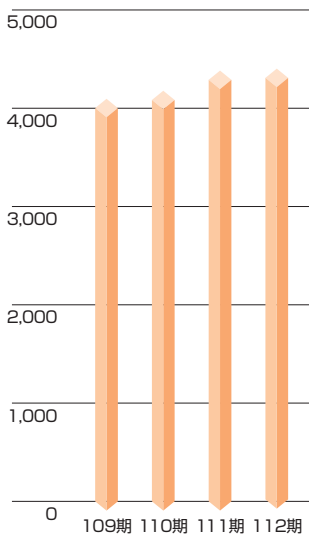
期別 区分	第109期 平成20/4~21/3	第110期 平成21/4~22/3	第111期 平成22/4~23/3	第112期 平成23/4~24/3
売上高	400,232	408,430	428,977	430,929
営業利益	9,131	36,054	37,434	31,725
経常利益	9,275	35,983	34,319	31,496
当期純利益	4,042	6,217	10,012	13,391
1株当たり当期純利益(円)	25.16	38.69	62.30	83.33
総資産	351,869	357,530	338,760	363,273
純資産	174,485	177,615	168,414	182,916

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 業績の推移

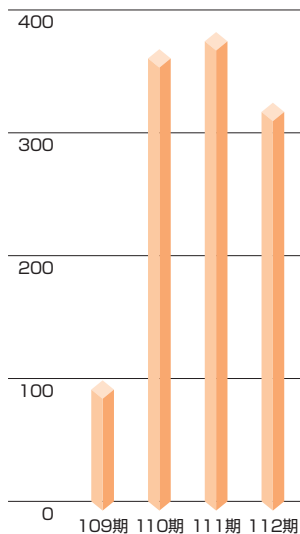
#### 売上高

(単位:億円)



#### 営業利益

(単位:億円)



### 北米・NAL アラバマ第2工場、金型工場稼働

当社子会社のノース・アメリカン・ライティング・インク(NAL)は、新規受注の拡大に対応するため、アラバマ工場にヘッドランプ専門の第2工場を建設、2012年1月より生産を開始いたしました。

また、樹脂成形金型の内製化によるコスト競争力向上や開発力強化を狙いに、インディアナ州に金型工場を建設いたしました。

これにより、NALはパリス・フローラ・セーラム工場(イリノイ州)とアラバマ工場でランプの生産を行い、金型工場(インディアナ州)、技術センター(ミシガン州)とともに、生産・開発体制の強化・充実を図っています。



NAL アラバマ第1・第2工場



NAL インディアナ金型工場

### タイ・コイト 第4工場稼働

タイの自動車産業は、モータリゼーションの進展に伴う国内需要の増加と輸出拡大により急速に成長しており、当社子会社のタイ・コイト・カンパニー・リミテッド(タイ・コイト)においても、受注が拡大しております。その対応としてタイ・コイトは、4番目の工場をタイ南東部のパチンプリ県に建設、2012年4月より生産を開始いたしました。

タイ・コイトでは、サムットプラカン県のバンブリー工場(第1～3工場)とパチンプリ工場(第4工場)により、増産対応と収益向上に取り組んでいます。

今後とも、自動車市場の成長が見込まれる地域における生産体制の拡充など、世界最適地生産・調達・供給を推進して参ります。



タイ・コイト パチンプリ工場

# 地域別の状況

## グローバルネットワーク



広島小糸



上海小糸



福州小糸大徳



コイト・チェコ



コイト・ヨーロッパ



コイト・ヨーロッパNV



IJL パワール工場



IJL チェンナイ工場



インドネシア・コイト

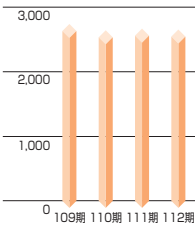


● 海外関係会社 ● 海外技術供与会社 ● 海外事務所

## 売上高の推移

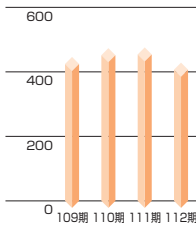
### 日本

(単位: 億円)



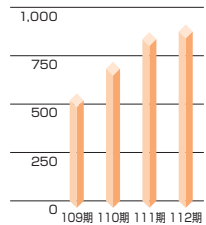
### 北米

(単位: 億円)



### 中国

(単位: 億円)





小糸九州



小糸製作所 静岡工場



NAL パリス工場



NAL フローラ工場



NAL セーラム工場



NAL アラバマ工場



NAL インディアナ金型工場



タイ・コイト パチンプリ工場



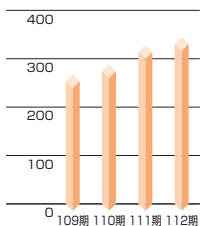
タイ・コイト バンプリー工場



大億交通

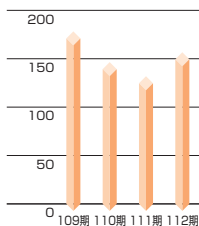
## アジア

(単位: 億円)



## 欧州

(単位: 億円)



# 連結貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流動資産</b>	<b>202,995</b>	<b>流動負債</b>	<b>137,441</b>
現金及び預金	59,620	支払手形及び買掛金	78,443
受取手形及び売掛金	93,916	短期借入金	22,854
有価証券	891	未払費用	17,207
たな卸資産	37,817	未払法人税等	5,175
繰延税金資産	3,029	賞与引当金	4,453
未収入金	14,468	役員賞与引当金	317
その他	6,056	製品保証引当金	1,700
貸倒引当金	△12,804	その他	7,289
<b>固定資産</b>	<b>160,278</b>	<b>固定負債</b>	<b>42,915</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>85,068</b>	長期借入金	2,883
建物及び構築物(純額)	29,917	退職給付引当金	29,313
機械装置及び運搬具(純額)	26,091	役員退職慰労引当金	1,339
工具、器具及び備品(純額)	10,783	損害賠償引当金	8,564
土地	13,497	環境対策引当金	248
建設仮勘定	4,778	その他	564
<b>無形固定資産</b>	<b>1,186</b>	<b>負債合計</b>	<b>180,356</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>74,022</b>	<b>純資産の部</b>	
投資有価証券	61,722	<b>株主資本</b>	<b>158,940</b>
長期貸付金	99	資本金	14,270
繰延税金資産	10,400	資本剰余金	17,108
その他	1,973	利益剰余金	127,638
貸倒引当金	△174	自己株式	△76
<b>資産合計</b>	<b>363,273</b>	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>1,338</b>
		その他有価証券評価差額金	4,014
		為替換算調整勘定	△2,676
		<b>少数株主持分</b>	<b>22,638</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>182,916</b>
		<b>負債純資産合計</b>	<b>363,273</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 連結損益計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
売 上 高	<b>430,929</b>
売 上 原 価	365,193
売 上 総 利 益	65,736
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	34,010
<b>営 業 利 益</b>	<b>31,725</b>
営 業 外 収 益	3,158
受 取 利 息	584
受 取 配 当 金	494
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	5
為 替 差 益	380
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	2
そ の 他 の 営 業 外 収 益	1,691
営 業 外 費 用	3,387
支 払 利 息	666
航 空 事 業 安 全 対 策 費	1,270
為 替 差 損	651
そ の 他 の 営 業 外 費 用	799
<b>経 常 利 益</b>	<b>31,496</b>
<b>特 別 利 益</b>	<b>19</b>
<b>特 別 損 失</b>	<b>4,422</b>
<b>税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益</b>	<b>27,093</b>
法 人 税 等 合 計	10,599
少 数 株 主 利 益	3,102
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>13,391</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
税金等調整前当期純利益	27,093
減価償却費	19,517
売上債権の増減額	△ 20,744
たな卸資産の増減額	3,509
仕入債務の増減額	8,791
法人税等の支払額	△ 11,259
その他	5,167
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>32,074</b>
定期預金の増減額	△ 3,852
有価証券の増減額	△ 650
有形固定資産の取得による支出	△ 22,933
その他	250
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 27,185</b>
借入金 の 増 減 額	24
配当金 の 支 払 額	△ 4,626
その他	△ 2
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 4,604</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>30</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>315</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>22,902</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>23,217</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

取締役

代表取締役会長	大	嶽	隆	司
代表取締役社長	大	嶽	昌	宏
代表取締役副社長	菊	地	光	雄
代表取締役副社長	横	矢	雄	二
専務取締役	榊	原	公	一
専務取締役	三	原	弘	志
専務取締役	植	木	和	雄
取締役常務執行役員	有	馬	健	司
取締役常務執行役員	内	山	正	巳
取締役常務執行役員	草	川	克	之
取締役常務執行役員	山	本	英	男

執行役員(取締役兼務者を除く)

常務執行役員	川	口	洋	平
常務執行役員	瀧	川	修	己
常務執行役員	加	藤	充	明
執行役員	豊	田		淳
執行役員	山	梨	隆	夫
執行役員	井	上		敦
執行役員	佐	藤		清
執行役員	小	長谷	秀	治
執行役員	岩	城	一	仁
執行役員	豊	田	晃	一

監査役

常勤監査役	後	藤	周	一
常勤監査役	長	澤		亮
監査役	草	野	耕	一
監査役	川	島	信	義

## 会社の概要

- 商 号 株式会社小糸製作所  
KOITO MANUFACTURING CO., LTD.
  - 創業年月日 大正 4年(1915年)4月1日
  - 設立年月日 昭和11年(1936年)4月1日
  - 資 本 金 142億70百万円(平成24年3月31日現在)
  - 従 業 員 数 連結 16,212名(平成24年3月31日現在)  
単独 4,205名(平成24年3月31日現在)
  - 主要事業所
- |         |           |                                       |
|---------|-----------|---------------------------------------|
| 本 社     | 〒108-8711 | 東京都港区高輪四丁目8番3号<br>Tel: (03) 3443-7111 |
| (国際本部)  |           | Tel: (03) 3447-5171                   |
| 静岡工場    | 〒424-8764 | 静岡市清水区北脇500番地<br>Tel: (054) 345-2251  |
| (技術本部)  | 〒424-8764 | 静岡市清水区北脇500番地                         |
| 榛原工場    | 〒421-0412 | 牧之原市坂部3407番地                          |
| 相良工場    | 〒421-0514 | 牧之原市菅ヶ谷933番1                          |
| 富士川工機工場 | 〒421-3306 | 富士市中之郷2340番地                          |
| 研 究 所   | 〒424-8764 | 静岡市清水区北脇500番地                         |
| 東京支店    | 〒108-8711 | 東京都港区高輪四丁目8番3号                        |
| 北関東支店   | 〒321-0953 | 宇都宮市東宿郷3丁目6番1号<br>アビタシオン東宿郷1階         |
| 豊田支店    | 〒471-0836 | 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号                       |
| 大阪支店    | 〒532-0004 | 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号                     |
| 広島支店    | 〒739-0321 | 広島市安芸区中野6丁目9番46号                      |
| 札幌営業所   | 〒065-0033 | 札幌市東区北33条東5丁目1番28号                    |
| 仙台営業所   | 〒983-0852 | 仙台市宮城野区榴岡4丁目12番12号<br>MB小田急ビル505号     |
| 北関東営業所  | 〒373-0821 | 太田市下浜田町370番地の11                       |
| 東京営業所   | 〒108-8711 | 東京都港区高輪四丁目8番3号                        |
| 名古屋営業所  | 〒471-0836 | 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号                       |
| 大阪営業所   | 〒532-0004 | 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号                     |
| 福岡営業所   | 〒812-0016 | 福岡市博多区博多駅南4丁目2番10号<br>南近代ビル5階         |
| 海外事務所   |           | 米国:デトロイト、シアトル                         |

## グループ会社一覧

小糸九州株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
コイト運輸株式会社	(輸送業務)
アオイテック株式会社	(電子・電気通信精密機器の製造・販売)
静岡電装株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
日星工業株式会社	(各種小型電球、電気機器の製造・販売)
藤枝オートライティング株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
静岡ワイヤーハーネス株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
榛原工機株式会社	(樹脂成形用金型の製造・販売)
静岡金型株式会社	(樹脂成形用金型の製造・販売)
コイト保険サービス株式会社	(保険代理業)
竹田サンテック株式会社※1	(樹脂成形用金型の製造・販売)
株式会社ニュー富士※2	(サービス業)
KLホールディングス株式会社	(航空機シートの製造・販売)
コイト電工株式会社	(輸送機器関連製品、電気機器、住設環境機器の製造・販売)
ミナモト通信株式会社	(信号・保安機器の保守管理)
丘山産業株式会社	(鉄道車両シート等の製造・販売)
ノース・アメリカンライティング・インク	(米 国:自動車照明機器の製造・販売)
コイト・ヨーロッパNV	(ベルギー:自動車照明機器の販売)
コイト・ヨーロッパ・リミテッド	(英 国:自動車照明機器の製造・販売)
コイト・チェコ s.r.o.	(チェコ:自動車照明機器の製造・販売)
上海小糸車灯有限公司	(中 国:自動車照明機器の製造・販売)
広州小糸車灯有限公司	(中 国:自動車照明機器の製造・販売)
福州小糸大億車灯有限公司	(中 国:自動車照明機器の製造・販売)
タイ・コイト・カンパニー・リミテッド	(タ イ:自動車照明機器の製造・販売)
PT. インドネシア・コイト	(インドネシア:自動車照明機器の製造・販売)
大億交通工業製造股份有限公司	(台 湾:自動車照明機器の製造・販売)
インディア・ジャパンライティング・プライベートリミテッド	(インド:自動車照明機器の製造・販売)
K P S N . A . , I N C .	(米 国:鉄道車両電装品、シートの製造・販売及び航空機シートの保守)
常州小糸今創交通設備有限公司	(中 国:鉄道車両電装品の製造・販売)

(注) 無印 連結子会社

※1 関連会社で持分法適用会社

※2 非連結子会社

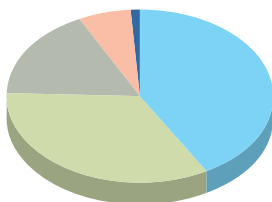
## 株式の状況

(平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式の総数	160,789,436株
株主数	5,939名
(うち単元株所有の株主数)	5,052名)

### 所有者別株式分布状況(株式数比率)

金融機関	41.78%
その他国内法人	33.78%
外国法人等	16.96%
個人・その他	6.62%
金融商品取引業者(証券会社)	0.86%



- 金融機関
- その他国内法人
- 外国法人等
- 個人・その他
- 金融商品取引業者(証券会社)

### 大株主

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	32,158
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,486
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	7,259
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,591
日本生命保険相互会社	5,979
株式会社三井住友銀行	5,442
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,154
パナソニック株式会社	4,280
第一生命保険株式会社	4,000
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン	
エス エル オムニバス アカウント	3,628

(注)「持株数」は千株未満を切り捨てて表示しております。

## 株式についてのご案内

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 配当金受領  
株主確定日 毎年3月31日  
中間配当を行う場合 毎年9月30日
- 定時株主総会 毎年6月中(年1回)
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座 口座管理機関  
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
TEL 0120-232-7111(通話料無料)

### 【ご注意】

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

安全を光に託して

**Koito**

<http://www.koito.co.jp>



古紙配合率100%  
再生紙を使用して  
います。



植物油インキで  
印刷しています。